

風のある街

田中澄江



NHK「風のある街」でポートタワー前に立つ島かおりさん

この四月から、NHKの夕方と昼の時間で、「風 まは荒れはてている寺、土壙などのつづれも目立
のある街」という、青少年向きの連続テレビドラマを書いている。

舞台は、神戸である。奈良の学校を卒業し、神 戸の町の、それも丘の上の女子中学校で教師をしている若い娘を主人公にした。娘の家は、神戸まで四十分から一時間以内で到達できる場所を想定し、そこに由緒はあるが、いたことがある。

戸の町をあまりよく知らない。わたくしは、神戸の町をあまりよく知らない。戦後しばらく京都に住んでいた時、大阪まではよく出かけたが、神戸まで足を伸ばすことがなかつた。神戸には、娘時代の修学旅行に、大阪に泊ま

神戸というよりは、須磨・明石にあこがれたのである。国文科の学生であったから、須磨・明石は源氏物語や謡曲の「松風」や平家物語の舞台として知りたかった。

しかし、旅館の夕飯の時間がすぎてからでは、それらの場所へ行くことは、すでにおそいことを神戸に向う電車の中で知り、神戸という駅で下りた。

大阪への帰る時間を駅で計算し、何分をこの町で費やせるかを、駅の大時計を見ながら算出したことを覚えている。

それから元町通りといふところを歩いた。東京にいても、横浜にさえあまり行つたことのなかつたわたくしであつたので神戸という町が、同じ日本と思えないほど、しゃれてハイカラな町のような気がした。

戦後の神戸には、二、三度、そこに住む友人を尋ねた時、町を歩いた。女のひとの洋服に京都あたりより一段とハイセンスだなあと感心させられるものがあり、渋い味わいを出しているのに見惚れた。洋服などというのは、ケバケバしいか、野暮つたいかで、なかなか渋いところまでは、いかないものである。

「風のある街」を書くことになつて、これは大

事な舞台なので、六甲や、その裏山あたりや、町の中、埠頭、また、舞子の浜近くまでを、たびたび歩いた。歩けば歩くほど、神戸という町の魅力にとりつかれた。

六甲の山の雄大。

裏山の閑寂。それでいて、阪急は、すぐ町のまん中に持つていってくれる。

町はまたすぐ海に。いつかの夕暮れ、埠頭にくと魚を釣っている人がいて、びっくりした。

東京の町中で魚を釣るひとなど、何十年来と見

たことがない。

黒鯛などが釣れると聞いて、またびっくりした。

黒鯛などは海も海、荒磯の怒濤くだけ散るところで釣れるものだと思っていたのに。



「風のある街」で県庁前をゆく島かなさん

景には、古来から海の要衝であった地利をしのばせるものがある。

神戸に住んで、東京で仕事して、時に京都で遊んだら、すばらしい暮しだろうと思う。

神戸に住むなら、やはり山際の傾斜地だが、いたずたに切られているが淡路島を眼前に控えた風

八劇作家

w. Iwatake



□ 隨想 □

心のふるさと

木谷 実
え・津高和一

兵庫駅の近く、羽坂通りで生まれた。
その年に兵庫駅と滝道の間に、市電が初めて敷
かれたということを、後で教えられた。
これが、明治四十二年の出来事である。

物心ついた頃は、水木通りに住んでいた。その
頃すでに、暮の道に入っていたので、自由に遊び
に行く時間は、あまりなかつたが、夏になると、
小学校から汽車に乗せて、海水浴に連れて行かれ

た。場所は、和田岬という所で、たしか週二回位だったと思う。泳ぐことを教えられて、いたずらさかりの自分は、一生懸命だったらしい。水に顔をつけて泳ぐことは、やさしいが、顔をあげて泳ぐことのむつかしさをこの時知った。一度おぼれかかったことがある、その時から一段と泳ぎは上達したようである。

後に、平塚市に住むようになり、相模川に投網に行き、川下を茅ヶ崎側より、地下タビのまま横断して家族をはらはらせたことがある。いくら泳いでも背が立たなかつたのは、冷汗の思いであった。

神戸の新開地は、もと湊川といつてはいた所を埋め立てて、その水を西の方に流し、それが現在の新湊川ということである。

新湊川の奥の方に、池がいくつもあり、その頃一番池から十番池まであるといつていた。そのどこの池か分らないが、よくそこへ泳ぎに行つたり「トンボ」取りに行つたものである。帰りの道すじに、神港商業という学校があり、子供心に大きな学校に見えた。

海水浴では、境浜海水浴場にもよく行つたもので、景色のよいことと、あめ湯の美味しかったことは、いつ迄も忘れられない。

後年布引の滝に行く機会を得て、この大都市の真中に、このような浮世ばなれを感じさせる良いところのあるのに驚いた。

摩耶山に登り、そこに書いてある物を読んだ時に赤松円心入道が摩耶山にたてこもり、北条勢をくいとめたという意味のことを知り、赤松円心は自

分の家の系図の中に出て来る祖先の一人であることを知っていたので、非常に興味深く感じたことである。

ある時、九州から船で帰った時、神戸の街や山々を海上からながめ、その美しい景色は、素晴らしいと思つた。

木谷実氏のこと

△日本棋院棋士、九段。▽

神戸に生まれる。少年時代より頭角をあらわし『怪童丸』と恐れられた。昭和初期に吳清源と共同で発表した新布石は围棋界の発展に大きな足跡を残した。その強さには定評があるが、今日まで不思議とタイトルに縁がない。現在病氣のために本因坊戦、十傑戦等に出場していない。女流棋士木谷礼子四段は娘さんである。

ちらばつて いる つくりばなしを

港野 喜代子
え・津高和一



たちは四人とも神戸生まれだ。

私は神戸に縁が深い。
小学校時代から、船乗りの父親を迎えて行ったり、送つて行つたりしてひとりで大阪と神戸を、度たびゆききした。

はじめて買ってもらった大正の変な洋服や靴も

神戸。はじめてたべたトマトや赤かぶらも神戸。天津栗や、龍眼肉などの味。酒のみの父親に連れ立つて道に迷つては、ぐるぐるまいした神戸の地図は、色んな角度から今も、私の中に面白い伝説になつていて。

そして、そのどこにも、私の暮らしの、根っこもなければ葉かけもないまつたくきれぎれのフィルム。だが、私は、そんな神戸を、時どき自由に焼増して見ることにしている。

このあいだもインドの映画『大地のうた』(PATHER PANOHALI)を見ていて、私は結婚して最初の十年間も神戸。だから、子ども

ATHER PANOHALI)を見ていて、私は

三十何年か前、神戸にいたインド人のバイチャンドさんと、その家族を、はつきりと思い出した。サタジット・ライの『大地のうた』は一九二〇年ごろのベンガル地方の、小さい村の思いきり貧しい家族の物語りであって、バイチャンドさんは大きな貿易商会の支配人であった。その彼が勤め帰りの夕ぐれの市場などで、背をかがめて、野菜や果物を、その品質と値を、ていねいに、根気よく吟味していた。あの淋しいほどの、のろくさい動作を、私は映画の中で何度も思い合わしたのだ。

また、お正月に、彼の家に招かれたら、びっくりするほどやせこけたお婆ちゃんが現われて、高い声でインドの昔話を熱心にきかしてくれて、それを日本語の上手な若い奥さんが歌のように通訳してくれたこと。それらが、『大地のうた』の人物たちと重なってしかたなかつた。バイチャンド家のその日の食卓の、うすいカリカリの揚げパンや細長いさらさらのご飯、口あたりが軽くて香りのきついカレー、こまごまとした色彩の料理を盛りあげた鉢や皿のふちどりが、スリッパのも、家具のも、同じもようがあった。キヨロキヨロしている私に、低い静かな声、大きな眼で、「たのしいですか、気にいりましたか」と問いつめた彼の表情。

童話用に、とつておきみたいな大きい冬のイチゴに生クリームをたっぷり飾りこんで、大きな飾り皿ですすめてくれた、あの長細い、暗い指さき。その日のおみやげの布地や、ガラス玉なども、大正時代の神戸とセットになつて、妙に『大地のうた』の風物が私に実感をよんだ。

——神戸は決して中世紀のガラクタ屋の手帳で

はないよ——それも私の言いたいことだが、ビルのそびえ競いや、地底のえぐり競いや、人と車の渦で街々が変りに変りゆくことは大阪も神戸も同じだから、今はそれを変つたと言わないことにしきつてしまふまでにはまだまだ ゆうゆうと『大地のうた』の時間があると言える。

いそぎの用事などで、神戸をちょっと、かけぬけていても、私はきっと誰かに出会う。その時、「まあ久しうりね」ぐらいならよいが、「十年ぶりね」とか「二十年ぶりよ」とか、「もう三十年になりますね」、「四十年めですよ」とかになると、とつさには昔話もあまり遠すぎて、わずかに子や孫の現状報告ということになる。

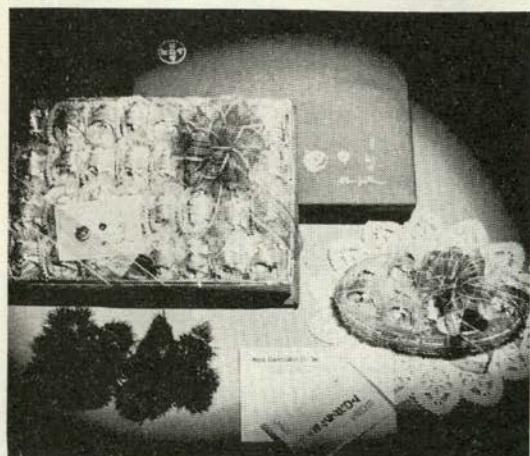
その子や、孫たちにもとりませて、私はこれらも、昨日と明日のつくりばなしを、せつせと書いて、私の神戸地図のなかに、ちらばして歩くつもりだ。話に話がからみあえば、国籍なんか不明でよい。味のある伝説と、味のあるアーリズムそんな世紀の自由さを、これから的新鮮さで、大いにもやして行けるアジアの、そんな地形を神戸は抱いている街もある。

枯草の一角から
両手をさしのべて

海を、山を、屋根屋根を
ひと息、胸ふかく吸いこむとき
霧笛もよし、足もとの朱い実もよしと
見知っているはずの街のすがたに
見知らぬ明日の地図を重ねる

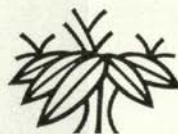
(詩人)

謹賀新年



洋菓子の ヒロタ

本社★尼崎市今小路北小袋29
<神戸> 元町店・三宮秀品店
さんちかスイーツタウン
<大阪> 新大阪駅前・富国店
大阪駅東口店・梅新店・ウメダ店
戎橋店・ナンバ店・天王寺店
天満店・塚本店・豊中店・尼崎店
守口店・淡路店



きものと細貨 おんざら庵

西店 / 三宮センター街・電話 33-8836(代)

東店 / 三宮センター街・電話 33-0629

三宮店 / 三宮地下街・電話 39-4303

東京

銀座北店 / 銀座並木通り・電話 573-5298(代)

銀座南店 / 銀座並木通り・電話 572-4847
(京阪神銀座タウン)

頌春



朝日麥酒株式会社



飲もう!!アサヒの〈生きた味〉

☆新春放談

飛躍の年開港100年祭をむかえる神戸

〔出席者〕

原口忠次郎
神戸市長

牛尾吉朗
ウシオ工業KK・社長
日本青年会議所副会頭

南部圭三
光印刷KK社長
神戸青年会議所理事長

★開港一〇〇年を記念して世界の三姉妹港誕生！

編集部 今年はちょうど神戸開港一〇〇年をむかえるわけですが、神戸市として新しい期待をもつてのぞむ年だと思います。

牛尾 市長さんのお話はやはり、夢のかけ橋、国際空港ポートアイランド、コンビナートの四つが中心になると
思うのですが、町づくり、人づくりの問題について、神



戸市をどういう形で完成させる夢がおありなのかお話し願えませんか。

市長 私は変な話ですが、私自身は神戸市のために生まれてきたのではないかと思うのです。私は明治22年生までは、神戸市にはじめて市政がしかれたのが明治22年なのです。偶然、同じ年なのです。

それから私の過去において、同じところに十七年もいたということ、その前に神戸土木出張所長として十四年から十八年までの四年間いたわけです。さらに二十年から二十二年までの二年あまりは助役、復興本部長を勤めていたわけですからそれを入れると、もうすでに20年をすぎています。自分の人生の大部分は神戸で過ごしたことになるわけで、故郷にだって二十年もいなかつたのだから、なにかしら因縁があるようと思えてならないのです。

今年は開港一〇〇年祭をやるわけですが、国際港湾協会の会議が東京で開かれるのです。四十カ国四〇〇人の港湾関係のオーバーリティがあつまるわけですが、そのあと全員を神戸へ招待します。神戸市中央体育館でやりますから市民も3、4千人ほどあつまつてもらおうと思っています。神戸に一番関係の深い高松宮殿下にもおいでいただくことになっています。

現に第一号線でも心配していたが、今朝も通ったのですが、ゲートでは押すな押すなの盛況ですよ。アメリカでは車がゲタ替りですからね。日本もすぐそうなるし、ゲタをはかなければ外にも出られないんだから（笑）

あなたたちも会社をやめて、そっちの方がいいかも知れない。（笑）

南部 日本の道路工事はなぜこう遅いのでしょうかね。
市長 なぜ今日の日本の道路状況がこうなるのか、それ

そのときに神戸港はシアトル港と姉妹提携をします。それと同時に、世界一の港であるロッテルダム港とも提携を結ぶことになります。今まで市同志の提携でしたら、港同志の提携は世界でもはじめてのことです。

神戸港とシアトル港とロッテルダム港とは三姉妹になるわけです。百年祭の記念として、永久に残ることだし、前から考えていたのだが、私は神戸港を東洋のロッテルダム港にしたいと思ってやっているのです。

提携式にはシアトルから提携委員長はか7人。ロッテルダムからは市長は都合でくることができないが市代表として港湾局長がこられることになっています。

ですから42年は神戸にとって一大飛躍の年があるので、これを機会に、おおいに飛躍してもらいたいと思っています。そうすることが神戸港を世界に大きくクローズアップさせることなのでしょう。ですから、5月15日には市民のみなさんにもうんとお祝いしてもらいたい。

それまでに明石架橋も決定してもらわねばならないが見通しは明かるい。この問題は好むと好まざるとにかかるらず、どう考えたってつらねばならない問題ですよ。

明石海峡、ただでなく瀬戸内海沿岸に大きな道路をつくることは必要なことなので、将来誰かがやらねばならず、それを早くやれといっているのです。工費もせいぜい二千億円内外のことです。極端ないい方をすれば神戸市と



牛尾吉朗氏

は、民主主義のせいですね。買収するといつても、相手がいやだといつたらそれまでですよ。退去命令が出せないのです。昔はそれができた。結局個人の権利が強すぎるので、外国では委員会が決定したらさっさとやっていますね。反対すれば裁判させる。買収のための金はちゃんと置いてあり、仕事は計画通り運ぶ。それでいいんですよ。日本はそれができないのだなあ、民主主義の世の中ではダメなのですよ（笑）

★大きな見地に立って

牛尾 市長さん、私は神戸青年会議所創立から八年になりますが、その間ずっと原口市政のもとに活動してきたわけです。八年前と現在とくらべると相当、市の動きは発展してきたと思うのですが、われわれ青年会議所が市長に魅力を感じていたのはほかの市長と違って、非常に夢みたいなことをおっしゃる（笑）。大物としてはおかしいが明石架橋の問題を最初に、近畿経済圏、道路問題その他神戸市といふものに密着せず、大きな地域を考えておられる。そういうことがわれわれ神戸青年会議所としては魅力になっています。また青年会議所の立場で全国全体で活動しているものにとつてはたいへん共鳴できるのです。しかし一般市民の人たちは非常に小さく神戸

市を見ているという考え方もあり、市長は一体市民を見ているのかどうかという批判もあるわけです。これに対して神戸市の開発とか社会問題に対して、今年はどういう風に見ておられますか？

市長 私の考えているのは今年、たとえば 830 億の予算を組んである。その 830 億の予算でそれを動かしている一万五千の吏員が一生懸命やってくれている。これは地味な仕事です。地味な仕事だからいくらやっても新聞には載らないが、私がちょっと何かいうとバッとは新聞に取りあげられる（笑）

だから実際に 830 億の仕事をしている吏員は注目されず、市長のいうことだけが市の行政のように見えてしまいます。西宮や明石の市長さんは何も新聞に載せられることはおっしゃらんでしょう。だから私は何にもいわない方がいいんじゃないかと思うほどですよ（笑）

南部 830 億の予算をかけられて、それぞれ吏員の方々が努力しておられるわけですが、我々民間企業からみればまだまだ効率が悪い。しかも神戸は特に給与ベースがほかより、いいわけですから、もっと効率的な動きを望みたいですね。

市長 その通りです。市会や本会議でも問題になつたのですが、タテの連絡をもつとよくしろということ話がありました。横の連絡が悪いというのは、今の制度が悪いのではなく吏員の考え方が悪いというのです。

自分の仕事以外のことをやつても、たとえば市長に認められても何にもならないということです。昔なら市長にはめられたら、給料を二給棒あけるとか、三ヶ月分の賞与を半年分にするとかやれたのです。ところが近頃ではウンと働く人も、ほとんど働かないねむりばかりしている人も同じなのですよ。

この制度をもつと変えていかないかぎり、どんな組織をつくつてもうまくいかない。会社方面はどうですか。

南部 やはりはじめはお役所と同じあり方であったのですが、最近は評価のある程度の権限は経営者の手にゆだ



牛尾市長

ねているところが多いです。

お役所も、半分ぐらいは一足とびにはならないかも知れないが、あの半分は市長さんなり上司の方々の手でそれだけの力を持てばいいと思うのです。市民はそれに対して文句はいわないと思うのです。文句どころかむしろそれを望んでいるのではないでしょうか。市民のためには勇断を持ってあたっていただくことは神戸市のためにもいいのではないか。

牛尾 青年会議所も南部新理事長に今年は5月15日の開港二〇〇年を目標に、明石架橋の問題のほか、真剣に取り組んでもらって、この市長の方針を助けるということを全力投球をしてもらおうと思うのです。

先日神戸で開かれた会員大会も無事終了いたしました。神戸に対するひとつの考え方なり、神戸という地点というものを全国的に認識させたということがいえます。神戸の市長は変っているということが青年会議所としてたいへん魅力を感じていますね。したがって非常にやりやすい（笑）

市長 青年会議所が僕に魅力ではなしに、神戸の町に魅力を感じなければならぬ。

神戸は山近く、海近く、細長くて、しかも神戸の町には有馬温泉というものがあつてこんな環境のところは世界のどこにもないですよ。マルセーニへ行つてもシートルへ行つても神戸に似ているというが、ちがいますよ。ベニスでもたんぼの中じやないです。日本の漁村のようなところでしょう。だから神戸の町は世界的に大きな町にしなければならない。神戸の須磨海浜公園から舞子公園あたりね。それから離宮公園はぜひ整備したいと思います。

南部 それから公害なのですが、自動車の排気ガスで、かなり樹木がいたんでおりますし、その点でももつと細かい注意が望ましいのですが。

市長 自動車の排気ガスの問題は、自動車の製造の構造から規定しなければならないと思うのです。

そういうことを考えますとね、神戸が将来、人口二百万になつても大丈夫ですよ。明石海峡があるわけです。北の方には高い山があり、空気は流通する。沈滞しないということですよ。これは人力ではどうすることもできない、神戸市としては非常にめぐまれていますね。そういう意味においてはめぐまれている地形に必ず発展する素地があるということです。

★神戸を関西の中心都市に

牛尾 神戸青年会議所も今年で九年目をむかえるのですが、最初の5年間はこん親団体的なものであつたが後半のラインに入ってきたので先日の全国会員大会を基点として今、南部理事長がいわれたように青年会議所は“行動する団体”ということをはっきり打ち出してもらいたい。ただ単にビジョンづくりだけでなく、実質的に政治・経済、その他いろいろの問題を、むしろ未来のビジョンに想定して前進することが青年会議所のよさであると思うのです。

市長 私が思うのに行政圏と経済圏は違うものなのですよ。われわれは行政圏のなかにたてこもつて、がちゃがちゃやっちゃいかんといふものです。

大きな経済圏のなかで、われわれの行政は経済圏についていくのにどうすればいいかということを考えなければ本当の発展はないと思うのです。たとえば尼崎と大阪市を兵庫県と大阪府だからといって、そこで電話を別にするということはいけない。尼崎も大阪の電話で接つこができる。そういう風に経済圏はいっしょなのだだからそれを行政圏が別だから別々にしろという考え方はいけない。経済圏は小さくないのだから経済圏について行政を考えなければうそだと思う。私が広域行政を考えるといふのはそこなのですよ。

昔は経済圏が小さかつたから、また弱かつたから行政圏に経済圏がついていた。今は反対ですよ。

それだから青年会議所はもっとあはれてもらわにやい
かん(笑)

南部 来年度は青年会議所のひとつにあたって大事なときです。神戸青年会議所も今年からは全部昭和つ子にバトンタッチされる曲り角なんです。

なかでも政治に対する関心がうすいということ。これは過日の知事選でもまたその前の生田区市議選にしても投票率が非常に悪かった。一番身近な問題ですらこういう状態だ。政治家が悪いからオレは知らないという態度はいけない。ホワイトカラーなんかに特によくみられますのがわれわれ青年会議所のメンバーのなかにもそういう傾向があります。今後はいい意味での関心を持たねばならない。棄権することにより逃避してはならないのですよ。

今年は委員会をつくって政治問題にも取り組み、青年会議所の内部は勿論、市民の関心をもうながすように、すすんで政治を正していかねばならないですね。

牛尾 そこで南部理事長にお願いしたいのは、今まで青年会議所は他団体との協調体制が少なかった。公害問題に関しては県警本部とか、交通安全協会、緑化協会と。社会福祉についてはO.A.A.とか婦人会、青年団、ボーリスカウトなど他団体との協調体制を多くとった方がいいと思いますね。協調作戦でそれらの団体と開港一〇〇年祭に青年会議所はどういう協力体制をとればいいかという目標も持つて突進してほしいですね。

南部 川崎重工業の砂野社長にもいわれたのですが、青年会議所にはおおいに期待をかけているのだから、来年はどんどんいいことをいえ、いいすぎてもいいですが、そうすることが神戸の経済界を発展させ、政治をまつすぐにさせることになるのだから、いうなれば青年会議

所のメンバーは紅衛兵たれとハッパをかけられました。市長 夢みたいな話であるようですが、将来、関西の中

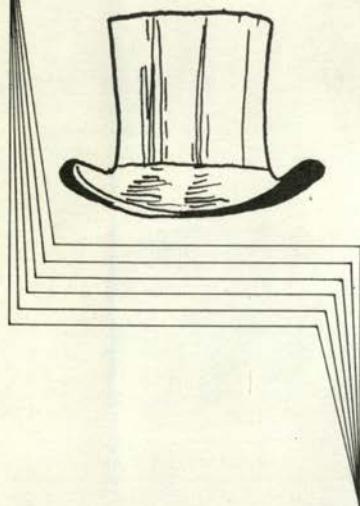
心は神戸になると思うのですよ。なぜかというと神戸は瀬戸内海をひかえているからで瀬戸内海の両岸が発展するとそのノド首に神戸があたるからなのです。神戸を中心として外国の連携をする。そして神戸と瀬戸内海沿線をページでむすびつける。ページラインシステムで輸送系統を確立しようと思うのです。現在、山陽方面に中国縦貫道とか海岸に一本高速道路をという話をぜひやらねばならない。南日本国道で明石架橋と通じる道路もしかりです。ところがこの道路ができたあと、車はすぐにいっぱいになりますよ。また一本つくるとなればこれはたいへんです。できないとなればこれに変わるべきものは瀬戸内海がある底のあさい一万トンか二万トン級のページを作りますよ。押し船でもいいのです。高速道路が三本も四本もあると同じくらいの力を發揮します。ロッテルダム港がそうなんですよ。昨年一年間の輸出入貨物取扱量がニューヨークで一億トンロッテルダムは一億一千万トン。神戸港は四千二百トンですから三倍に近い人口一千萬のオランダの港がどうして世界



の港になつたか、それはうしろにライ
ン川をひかえているからでライン川で三千トンくらいの
ページがひつきりなしに通つていて、そしてライン川の
両岸には高速公路が縦横に走つていて、しかしその
メーンはライン川で、輸送路なわけです。神戸もだか
らやれというのですよ。そうすることが将来
本の中心になると思うのです。神戸は日本で一番発達す
る町だと思いますね。また市長は夢みたいなことをい
ういわれるかも知れないが、あなたたちのお孫さんの時
代には必ず今私のいっている通りの町になりますよ。(笑
い)

A HAPPY NEW YEAR

1967



若人の服飾〈マック〉

 **MAC**

★三宮本店 / 神戸センター街 ☎ 0895 ★トアロード店 / センター街西口 ☎ 0896 ★新開地店 / 新開地本通り ☎ 07688
★姫路店 ★京都店

あけまして
おめでとう
ございます

1967年元旦



味覚のたのしみ 贈るよろこび
ゴーフル

神戸にそだって 70年

 **風月堂**

元町3丁目 TEL ☎ 2412~5
さんちかスイーツタウン TEL ☎ 3455

A
HAPPY
NEW
YEAR

あけましておめでとうございます

今年も〈ゴンチャロフ〉から格調高いファンシーチョコレートのゆたかな香りをおとどけします。年月をかけて磨き上げた、風味とロマノフ王朝時代から守りつづけた名門の香りを〈ゴンチャロフ〉のキャンデーと共に今年も、ぜひ、ご賞味ください



チョコレート*キャンデー
ゴンチャロフ

神戸市生田区加納町4の1

●パイオニア神戸



1

伊藤博文

有井 基

慶應四年一月十四日—

天皇親政を各国公使に通告するため、参与外事取調掛、東久世通禧（みちとみ）一行が、兵庫港に着いた。その中に氣銃の青年がいた。徴士伊藤俊介。二十八歳。かれには、やりたいことが山ほどあった。また、やりとげる意思、やれる自信があつた。

何年か前なら、長州のいなかで、足輕に毛のはえた軽輩として、夢はらむことなくおわつたかも知れない。それが幕末の風雲に乘じ、二十三歳でイギリスに留学。見聞きするすべてが驚異であつた。日本はあまりにも幼稚すぎる—このじれつた思いが、かれをつき動かすエネルギーを生んだ。

兵庫はその年一月一日に開港したばかり。英、米、仏独、伊、蘭の六カ国公使がいた。着いた翌十五日、新政府代表七人は運上所で各国公使と会い、天皇初の国書を手渡した。時に滝善三郎の英人殺傷事件（＝神戸事件）で、三宮の海岸線は英米仏の水兵による占領状態。当然滝の処罰とその責任を問われた。新政府が一国の代表なら、責任は政府がそれという。こばめば砲火にさらされることは必至だった。結局、善三郎は切腹。兵庫の永福寺における“ハラキリ”には俊介が立ち合つた。この事件は、開港直後の空気をよく物語ついていくよう。

十六日、俊介はイギリス公使館員E・サトウをたずねた。その時「土地、家来、財産のいっさいをミカドに返

上して有力な中央政府にならないかぎり日本は強国にならない」と語った。いわば“藩主”的存在を否定する発言だ。その秋、木戸孝允、大久保利通から相談をうけて版籍奉還を提案したのも新しい開港場兵庫の自由な背景が、なにほどか作用していたといえないだろうか。

土台定まらぬ新政府は、日ごと行政機構の改革と人事異動を行なつた。俊介は二十五日参与外國事務掛に、二月一日外務事務局判事に、同六日兵庫鎮台は兵庫裁判所となつて東久世通禎が総督、俊介が外務全般をとりしきることになった。

かれは兵庫の運上所に陣取つた。新政府の外務省ともいえる役割りである。まさに腕のふるいどころだ。七日「居留地工事がはからない、なんとかしてほしい」と外人が要求してきた。生田川から宇治川までの間にかぎつて雑居の許可を即断。十四日には、運上所の外務掛を神戸総会所（いまの神戸小学校）に移した。そして自身は神戸の有力者橋本藤左衛門の別荘橋本花壇（のちの吟松亭、いまの生田区北長狭通六丁目西南角あたり）から馬で通勤した。

さつそうに乗馬姿は人目をひいた。サンギリ頭に洋服俊介にすればトップモードだ。しかし、徳川幕府の威光がしみついている人心には、お先っぽしりの新米としか写らなかつた。「坊主奉行」とアダ名し「アホらしていること聞けるかい」とカゲロした。さすがのハイカラ青年も、人心收らんのため、人にすすめられて、結髪したという。

「世の中が変わるそうな」一人びとには不安と期待があつた。が、それだけに新旧政府のいすれにつくか、たつてでた者もいた。たとえば宇治野村の百姓莊右衛門。俊介が着任当時、肉類を外人に売ると長州兵につかまるときが流れ、外人は肉を断たれた。外人に泣きつかれた俊介は、莊右衛門に命じて風呂ヶ谷の里人を説得、屠牛を再開させた。俊介の治績の一つ、神戸病院はこの莊

右衛門が敷き地を提供したもので、翌二年四月二十日に落成。俊介は莊右衛門に、瀬鴻の姓と帶刀を許した。

また三月には、兵庫の名主北風莊谷衛門、安田總兵衛から出された市兵隊結成の願書を許可、各地からの流れ者と解放気分で、びん乱していた市中の保安警備に当たらせた。サムライの專業を市民にも許す。こうしたワクの取りはずしは、下級武士出身者独特の感覚だろう。

五月二十七日、兵庫裁判所の管区を兵庫県と改称、俊介が知事に任命された。兵庫切戸町に仮事務所を設けて県庁としたがどうにも不便だ。俊介は兵庫の名主、年寄の反対を押しきつて兵庫と雑居地の中間、坂本村（いまの神戸地裁あたり）へ移転を決めた。六月には居留地海岸の二重浪返しが約六百疋できあがり、第一次三十六区画を外人に競売した（一二一区がそろつたのは三年二月）。さらに八月初旬、箕作貞一郎（麟祥）を月給百円で東京から招き、西の町に洋学伝習所（二年正月、坂本村に新築移転）を開校。洋学普及の糸口をつくつた。

九月八日 年号が明治と改元。

俊介が博文という名を併用したのはこのころである。

十六日、四百八十疋敷き新庁舎が落成、十八日開庁した。俊介の合理性は、ここでも發揮された。官吏の出勤は午前九時、退出は午後五時。いまなおつづくこの定めは、たぶん日本で最初のものだろう。

さらに、贈りものを受けることを厳禁し、官紀をたたし、情実はいつさい認めないことを、きびしく徹底させた。生涯一度として“闇”をつくらず、財も築かなかつた俊介は、いちずに中央集権をめざした。藩閥が国家の総合力を弱め、情実人事が行政の堕落を招くことを、知りつくしていたからだ。

県庁の機構も、民政局を郡政・市政にわけ、外務局とならべ三局政務とした。のちに三等級のサラリーリー制をとり、ほほ県政の原型をつくつたのも、かれの近代的な政治感覚を示していよう。

十一月一日「神戸、二ッ茶屋、走水三村を以て神戸町

という」と達しをだした。同時に総年寄を名主と呼びかえ、兵庫と同格にあつかうことを決めた。貿易港の将来は、居留地を中心とする東部が負う、と見抜いていたからである。

明治二年一月九日付の新聞「もしほ草」は、外国通の俊介が外人を手ぎわよくあつかい、神戸の港も早くひらけて、日本人と外人の仲もむつまじい、と紹介し「大阪神戸のあいだ蒸氣車道テレガラフできること疑なし(略)戸も実以て繁昌の港となる願済とならば直に外国人取かかるべし。しかるべきは神戸も実以て繁昌の港となるべし」と報じた。俊介は、「

まことによき人なり」と好評である。

だが、かれの目は、つねに中央を向いていた、元年十月には「凱旋兵処置に関する建議」、十一月「版籍奉還に関する建白」、二年正月の「郡県制論」。ことに郡県制の提唱は、旧藩主たちを藩知事の名で温存することの非を前提としたもので、出身の長州藩内部からも非難、中傷ができる始末。ついに二月四日、かれは辞表を書き送った。政府は辞任を認めはしたが、「知事として久我維磨を送る、あなたは判事として助けてやつてほしい」という返事。久我もそのあとの中島錫胤も赴任せぬまま六月二十二日、陸奥宗光が知事と決まつた。陸奥は、俊介を中傷

から弁護してきた。また後にはカミソリ大臣といわれ、総理伊藤とのコンビで日清戦争を指導した。この二人が連署で外国公使へ交替のあいさつ状をだしたのが七月一日。東京へ呼び戻された俊介は、大久保、岩倉具視らのはからいで大蔵少輔、八月には民部少輔を兼ねて、いよいよ明治憲政火の中心人物として動きだす。

六十九年の生涯のうち、俊介が神戸にいたのはわずか一年半。しかし、その一年半は俊介のスタートであり神戸の新生期。はたした役割りは大きかった。湊川をへだ



二度建てられた博文の像も今は台座だけ残っている<大倉山>

て明治十年まで完全に没交渉だった兵庫と神戸が、交

流したきっかけも伊藤博文に関係がある。同年、明治天皇の巡幸にさいし、湊川の琴平橋詰（いまの松竹座北側あたり）に、館（やかた）が設けられた。これは兵神両港の人が初めて相談し、双方で負担したもので、天皇帰京のあと名代として亭にのぞんだのが博文。かれは「快樂亭」の扁額を揮毫、両港の人と語り合つた。兵神のつき合いは、それ以後、円滑になつたという。

「快樂亭」とは、いかにも、あけびろげの博文らしい。神戸では柳原の奈良屋、伊勢情など茶屋に足しげく通い、直接そこから出勤もした。生前、かれに対する民衆の批判で、まず口をついてでるのがその好色ぶり。正岡芸陽のごときは、著書「鳴呼壳国」の巻頭に博文の写真を掲げ、読者は必ずこの写真にツバをはきかけてから読め、と註を入れた。芸陽によれば、新橋の芸奴梅香、役者の市村家橋とならぶ「日本の三大醜」で「壳生の権火、梅毒の化身」だという。壳春制度の非人道を怒るあまりに「婦人の敵」呼ばわりしているのだが、神戸に遊郭を、つくったのも博文であった。

慶応四年二月十九日、神戸運上所の名前で相生町の浜手で「遊女屋を許可するが、取り締まりを厳重にするのでモグリはいけない。遊女屋を開きたければ、女の身許をよく調べて申しでてから商売せよ」と布達した。湊川の洲崎高浜新田（いまの神戸駅付近）、福原遊郭のはじまりである。

壳春制度を「必要悪」と認める背景の一つに、博文の生理があつた。かれが一生に関係した女性は数知れない待合升田屋の浜子、武田屋のお虎、向島の百合、岐阜の金華、赤坂林屋の浜子、そして神戸常盤尾のお国……。のちに三宅雪嶺は「伊藤公の女に対するのは、必ずしも多淫多情の結果ではない、ただタバコ一服」程度のものといつているが、睡眠三、四時間でつねに旺盛という精力絶倫型。主治医小山善も「実ニ強壯者ノ標本タリ」と解剖死体をアルコールづけにでもしたそな口ぶりであ

る。

博文の渢色は、多分に「見栄っぱり」が働いていた。ハイカラを気どつてみたり、後に統監服で短剣をチャラつかせ、新橋の芸者にホメられてエツに入るなど、稚氣に似た自己顯示欲が目立つ。フロイド流にいえば、男が行動するのは女にホメられたいからだ。あるいは博文の行動力は、それら女性が源泉であったかもしれない。

かれは最初の妻み子と離婚したあと、馬関（下関）の芸者小梅と結婚。内助の功をうたわれた梅子とは四十年間、生涯をつれ添つた。韓國統監在任中、険惡な反日感情ウズムク中で家族の行く末を案じ、末松謙澄に手紙を送つた。太磯の空気は、梅子に適しているので終身そこには住ませてやりたい。また金は公債を買入れて……とこまごましたためた。逆説めぐら、梅子が賢婦であったからこそ、かれは安心して浮わ気をたのしめた、ともいえるだろう。

博文の銅像は二回、神戸市内に建てられ、二つとも消えた。明治三十年ごろ日清戦争の勝利を記念して湊川神社境内に建てられたものは、三十八年九月七日の夜、群衆によつて倒された。日露講和は屈辱外交だと反対する群衆は「伊藤の好きなのは女郎だ。福原へ連れていけ」と、市中をひきすりまわし、福原口へ投げ捨てた。以後の消息はさだかでない。二度目は同四十四年、殉難をいたんで大倉山に建てられたが、第二次大戦で「徵用」され、いまは台座だけが子供たちの遊び場になつてゐる。

四十二年十月十六日朝、枢密院議長として満州を歴遊していた博文は、ハルビン駅頭で韓國義兵軍の安重根にピストルで狙撃され、六十九年の生涯を閉じた。昏睡の直前、かれは、うめくようにいった。「バカなやつだ」。

（おもな参考書目）

◇中村菊男「伊藤博文」時事通信社 ◇村田誠治「神戸開港三十年史」（上）神戸市開港三十年記念会 ◇沢田謙「伊藤博文」偕成社

伸びゆく

菊水總本店 瓦せんべい

創業明治元年



株式会社

菊水總本店

TEL (35) 1801 (代)

謹賀新年

今年もよろしくお願ひ申しあげます



† カール・ツアイス、ローデンストックなど世界のメガネを集めてお待ちいたしております。

† 顕微鏡・望遠鏡・航海計器……
光学品のことならなんでもお気軽にご相談くださいませ。

服部メガネ店

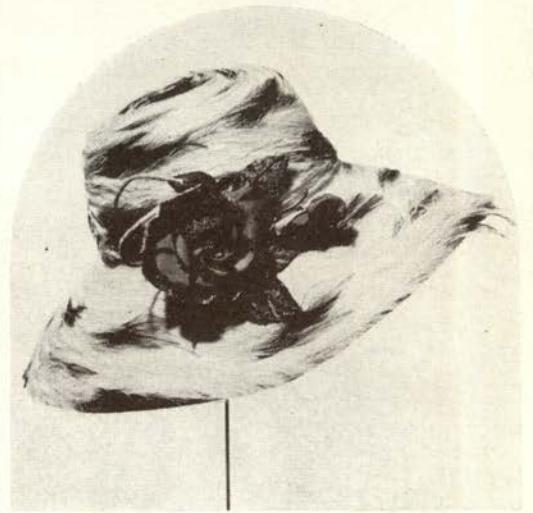
大丸前 TEL (33) 1123

A HAPPY
NEW YEAR



美しいを創る
オートクチュール
マスター・エー・トン
コーベトアロード 三三一八一八
オーサカハンシン 三六一一二〇一

A HAPPY
NEW YEAR



マキシン帽子のおもとめは
全国有名百貨店でどうぞ

